

舗装の個別施設計画

令和7年3月



目次

1. 舗装の現状と課題	1
1.1 管理道路の現状.....	1
1.2 舗装修繕予算の現状.....	2
1.3 舗装の現状.....	2
2. 舗装の維持管理の基本的な考え方	3
2.1 舗装管理の基本方針.....	3
2.2 管理道路の分類（グループ分け）	3
2.3 管理基準.....	3
2.4 点検方法・点検頻度.....	4
2.5 使用目標年数（B分類の道路）	4
3. 計画期間	4
3.1 計画期間.....	4
4. 対策の優先順位（補修計画の方針）	4
5. 舗装の状態、対策内容、実施時期	5
5.1 診断結果.....	5
5.2 対策内容と実施時期.....	5

1. 舗装の現状と課題

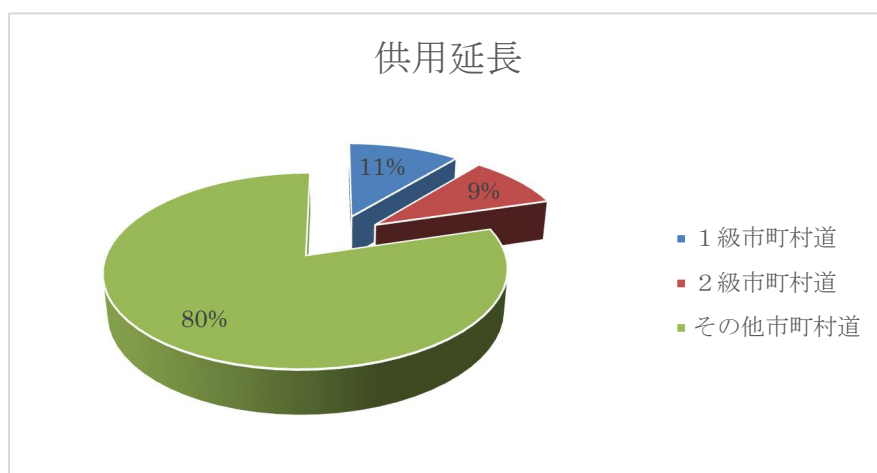
1.1 管理道路の現状

(1) 供用延長と舗装延長

(R7.3 現在)

道路区分	供用延長	舗装延長		舗装率
		As 舗装	Co 舗装	
1 級市町村道	14.459 km	14.310 km	0.149 km	100%
2 級市町村道	12.482 km	12.434 km	0.048 km	100%
その他市町村道	105.543 km	102.776 km	2.767 km	94%
合 計	132.484 km	129.520 km	2.964 km	

※As舗装に簡易舗装を含む



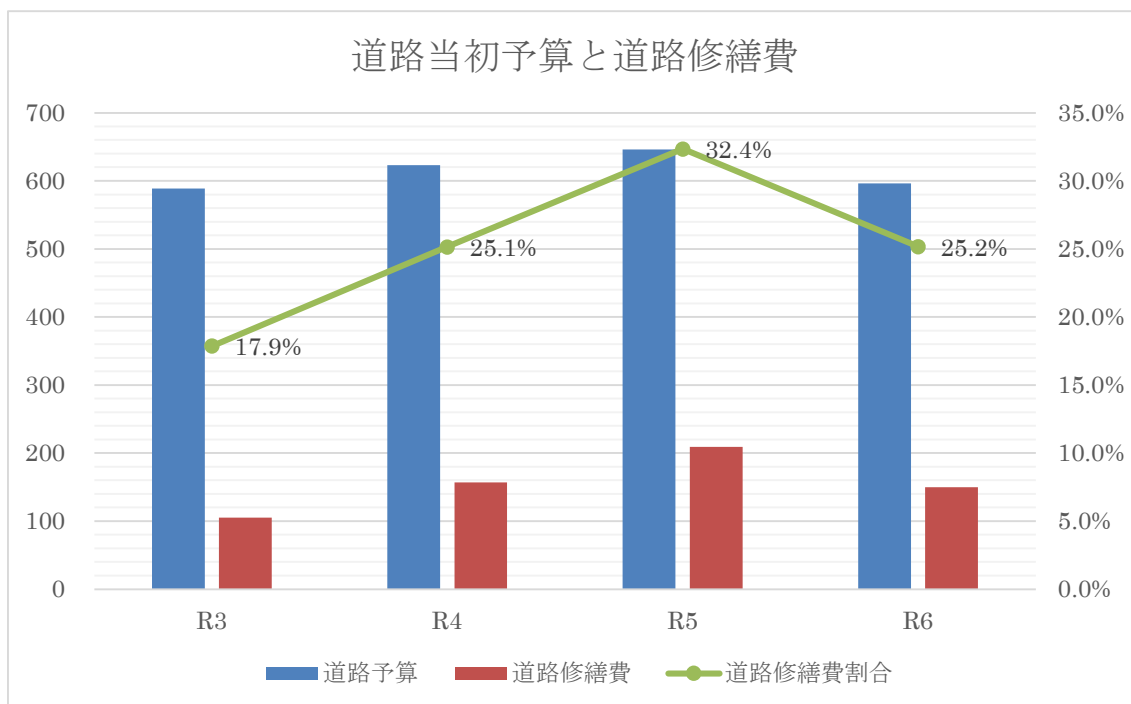
(2) 平均交通量

道路区分	平均交通量	うち大型車交通量	
		平均交通量	混入率
1 級市町村道	7,332 台/日	897 台/日	12%
2 級市町村道	6,867 台/日	1,061 台/日	15%

※上記値は代表的な路線についてH30年度に実施した交通量調査結果の平均値を示す

1.2 舗装修繕予算の現状

当市の道路予算は、ほぼ一定の予算であるが、舗装修繕費が増加傾向にある。そのため、道路予算に対する舗装修繕費の割合は増加傾向にある。



1.3 舗装の現状

1級、2級市道およびその他市道の重要路線L≒119.2kmのうち、主に和光市指定緊急輸送道路に位置づけられた路線を含むL≒34.8km(29路線)については平成30年度から令和6年度にかけて路面性状調査を実施している。この調査で舗装の修繕が必要と判断された路線については、補助事業および市単独事業により補修工事を予定している。また、道路パトロールについては、担当職員で市管内を巡視しながら、道路の日常点検および異常箇所(ポットホール等)の補修を行っている。

2. 舗装の維持管理の基本的な考え方

2.1 舗装管理の基本方針

舗装の個別施設計画の策定にあたっては、診断結果を踏まえた適切な措置を行うことで、道路舗装の長寿命化や舗装の維持修繕費のライフサイクルコスト縮減を目指す。

2.2 管理道路の分類（グループ分け）

- ・大型車交通量、路線の重要度等を踏まえ分類

分類	対象道路	供用延長	全体比
分類Cの道路	1級市町村道，2級市町村道	26.941 km	20%
分類Dの道路	その他の道路	105.543 km	80%

2.3 管理基準

- ・ひびわれ率、わだち掘れ量、MC Iを舗装補修対象の基準とする。

分類	ひび割れ率	わだち掘れ量	MC I
分類Cの道路	35%	35 mm	0.0～4.0 未満
分類Dの道路	補修が必要と判断された時点		

2.4 点検方法・点検頻度

分類	点検方法	点検頻度
分類Cの道路	路面性状調査	5年に1度
分類Dの道路	巡視の機会に通じた路面状況把握を年1回程度実施。なお、必要に応じ主要な区間は路面性状調査を実施。	

2.5 使用目標年数（B分類の道路）

- ・該当なし

3. 計画期間

3.1 計画期間

- ・当該個別施設計画の計画期間は、5年とする。

4. 対策の優先順位（補修計画の方針）

- ・舗装損傷状況、路線の重要性、交通量等を考慮し補修の優先順位を決定する。

5. 舗装の状態、対策内容、実施時期

5.1 診断結果

・令和6年度までに点検したL≒44.9kmの診断結果は下記のとおり。

道路区分	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ	
			区分Ⅲ－1	区分Ⅲ－2
分類Cの道路	5.931 km	24.499 km	6.782 km	0.000 km
分類Dの道路	0.420 km	5.564 km	1.729 km	0.000 km

健全度の診断結果は、舗装点検要領（平成28年10月）国土交通省 道路局p11（下表参照）に準拠し分類する。

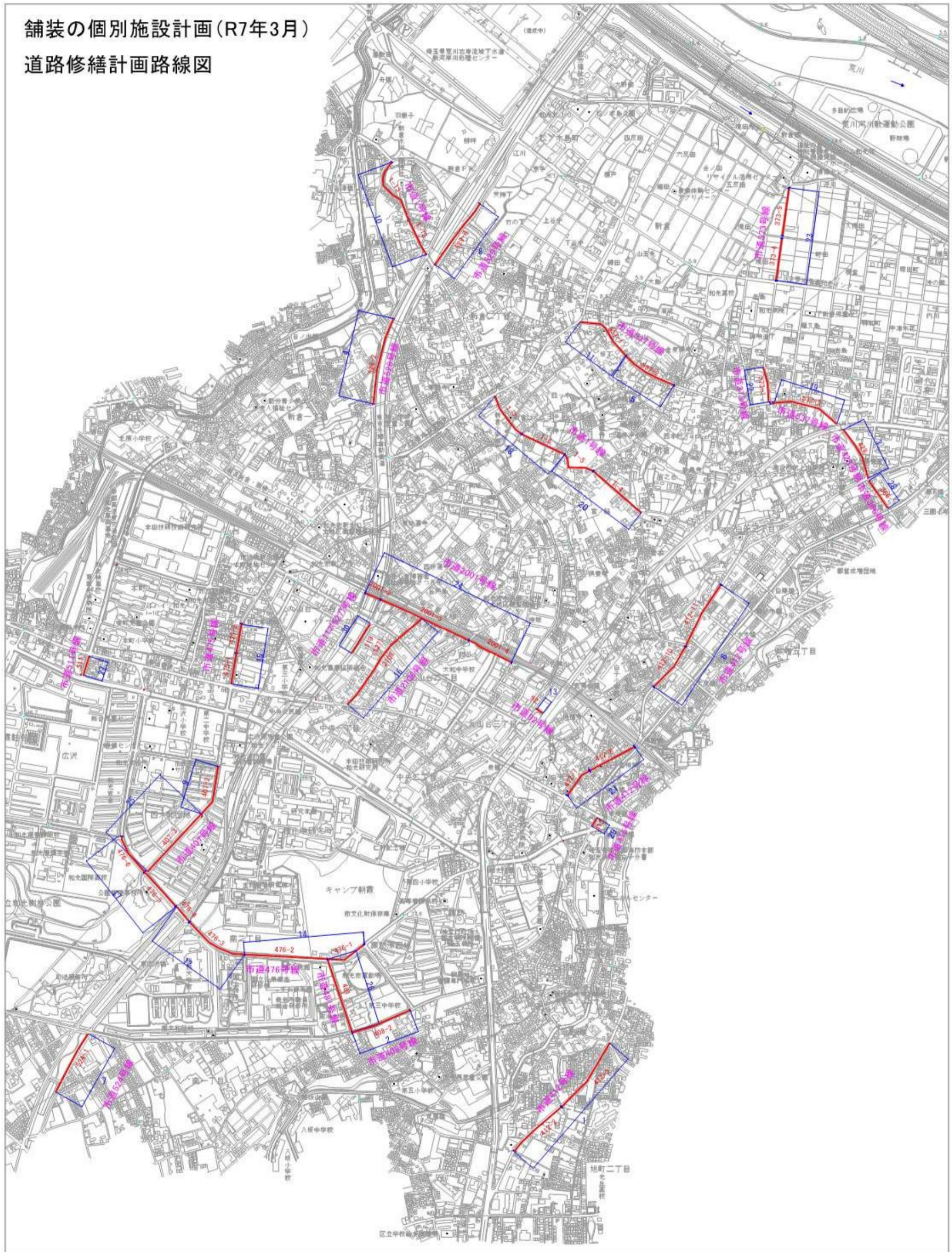
【凡例】

区 分		状 態
I	健 全	損傷レベル小：管理基準に照らし、劣化の程度が小さく、舗装表面が健全な状態である。
II	表層機能保持段階	損傷レベル中：管理基準に照らし、劣化の程度が中程度である。
III	修繕段階	損傷レベル大：管理基準に照らし、それを超過している又は早期の超過が予見される状態である。
	(Ⅲ－1 表層等修繕)	表層の供用年数が使用目標年数を超える場合（路盤以下の層が健全であると想定される場合）
	(Ⅲ－2 路盤打換等)	表層の供用年数が使用目標年数未満である場合（路盤以下の層が損傷していると想定される場合）

5.2 対策内容と実施時期

・別図のとおり

舗装の個別施設計画(R7年3月)
道路修繕計画路線図



対象路線一覧表

和光市 道路修繕計画一覧表（令和7年3月）

番号	分類	路線名	区分	場所	延長 (m)	点検実施 期間	診断 結果	措置内容	対策費用	措置実施 時期
1	C	市道412号線 (2, 3)	1級	白子1	540	令和3年	II	打換工(再生路盤工)	70百万円	令和7年度
2	C	市道408号線 (2)	2級	南1	235	令和6年	II	打換工(As層+路盤)	68百万円	令和8年度
3	D	市道428号線	他	白子3	200	令和6年	II	打換工(再生路盤工)	19百万円	令和8年度
4	C	市道528号線 (2)	1級	新倉1	463	令和3年	III-2	打換工(再生路盤工)	58百万円	令和9年度
5	C	市道537号線 (2)	1級	新倉3	212	令和6年	II	打換工(再生路盤工)	23百万円	令和9年度
6	C	市道412号線 (10, 11)	1級	白子3	454	平成30年	II	打換工(再生路盤工)	95百万円	令和10年度
7	C	市道524号線 (1)	1級	南1	246	令和4年	III-2	打換工(As層+50)	24百万円	令和11年度
8	C	市道529号線 (4)	1級	新倉2	173	令和3年	III-2	打換工(再生路盤工)	11百万円	令和11年度
9	C	市道407号線 (2)	2級	西大和団地	200	令和3年	III-2	打換工(As層+50)	28百万円	令和12年度 以降実施予定
10	C	市道1号線 (12, 13)	2級	新倉2	390	令和6年	II	打換工(再生路盤工)	22百万円	令和12年度 以降実施予定
11	C	市道537号線 (1)	1級	新倉3	718	令和6年	II	打換工(再生路盤工)	19百万円	令和7年度
12	C	市道476号線 (3, 4)	1級	南2	774	平成30年	II	打換工(As層)	50百万円	令和8年度
13	C	市道92号線	2級	丸山台3	27	令和4年	III-2	打換工(As層)	3百万円	令和8年度
14	C	市道476号線 (1, 2)	1級	南2	774	平成30年	II	打換工(As層)	50百万円	令和9年度
15	C	市道475号線 (1, 2)	1級	本町	185	令和3年	II	打換工(As層)	8百万円	令和9年度
16	D	市道2108号線	他	丸山台2	421	令和6年	II	切削オーバーレイ	7百万円	令和9年度
17	C	市道476号線 (5, 6)	1級	広沢	314	令和2年	III-2	打換工(As層)	41百万円	令和10年度
18	C	市道1号線 (6, 7)	2級	下新倉3	748	平成30年	II	切削オーバーレイ	41百万円	令和10年度
19	C	市道537号線 (5)	1級	下新倉5	86	令和4年	III-2	打換工(As層)	9百万円	令和10年度
20	C	市道1号線 (4, 5)	2級	下新倉3	748	平成30年	II	切削オーバーレイ	41百万円	令和11年度
21	C	市道412号線 (7, 8)	1級	白子3	283	平成30年	II	切削オーバーレイ	31百万円	令和11年度
22	C	市道373号線 (1)	2級	下新倉5	20	令和2年	III-1	切削オーバーレイ	4百万円	令和11年度
23	C	市道373号線 (4, 5)	2級	下新倉6	337	平成30年	II	切削オーバーレイ	67百万円	令和12年度 以降実施予定
24	D	市道2001号線 (2, 3, 4)	他	丸山台2	400	平成30年	II	打換工(As層)	52百万円	令和12年度 以降実施予定
25	C	市道407号線 (3)	2級	西大和団地	300	令和3年	III-2	打換工(As層)	37百万円	令和12年度 以降実施予定
26	D	市道481号線	他	南2	260	平成30年	II	切削オーバーレイ	29百万円	令和12年度 以降実施予定
27	C	市道511号線	1級	本町	90	令和5年	III-1	切削オーバーレイ	10百万円	令和12年度 以降実施予定
28	D	市道366号線	他	白子3	63	令和6年	II	切削オーバーレイ	7百万円	令和12年度 以降実施予定
29	D	市道415号線	他	白子2	39	平成30年	II	切削オーバーレイ	4百万円	令和12年度 以降実施予定
30	C	市道113(527)号線	1級	丸山台2	261	令和2年	III-2	切削オーバーレイ	3百万円	令和12年度 以降実施予定

■凡例

社会資本整備総合交付金対象路線

※社会資本整備総合交付金の対象となる修繕工事はAs層以深の路盤再生等を行う工事を対照とする。